



！ 通行の妨げとならないようにご覧下さい

〇〇は希有なもの…! 千(せん)と林(りん)の懸賞推理クイズ!



夏目千尋

冬野林太郎

百年プレート平成殺人の凶器の行方は?!

歳末セール最終日を終えて、商店街事務所の岡田が一息ついた時、電話のベルが鳴った。怖がりの岡田は突然の着信音でも「ワッ!」と悲鳴を出した。電話は商店街の長老、柿本八吉からだ。なんと柿本八吉は来年平成31年で百歳を迎える。「あー岡田くん。今、ふれあい館にいるんだが、嫁さんと少し話があるんで、戸締りはやっておくよ。そ、それとワシはスマイル千林の前にある千林商店街 発祥百年の記念プレートが大っ嫌いなんじゃ!何が百年だ!あ、あれは死んでも撤去す…ガチャ!」途中で切れた。少し変と感じたが岡田は掛け直すことはなかった。しばらくすると、外から「火の用心!マッチ一本火事の元!」と拍子木をたたく、夜回りの声が聞こえてきた。「そろそろ帰るか」岡田がつぶやく。ジリジリジリジリイイイイ!火災警報器が鳴り出した。火事の場所はふれあい館だった。

現場に駆けつけた岡田は人混みを掻き分け、ふれあい館に入った。火元はボヤ程度だったが、椅子には倒れかかった柿本は頭を割られ息絶えていた。「ギャー!」岡田は大きな悲鳴をあげた。警察は殺人放火事件として捜査を始めた。

翌日、地元高校生の夏目千尋と冬野林太郎が岡田と事件について話しをしていた。林太郎「あの時は僕達も現場の人混みの中に居ただよ」。岡田は声をひそめ「あの人混みの中にいた三人が容疑者なんだ。柿本八吉さんの奥さんの柿本ひかり。二人目はふれあい館の内装業者の京阪栗夫。最後に桃戸瀬涼。いずれも八吉さんに殺害動機のある人物なんだ」千尋はビックリして大きな声で話し出した「丁度、私達その人達と話したわ!」林太郎は「もう一度、当時のことを思い出して整理してみよう!」と指を顎に当てて事件当日を振り返った。



第一発見者 岡田

被害者 柿本八吉

さあ、ここから、千(せん)と林(りん)の犯人探しの推理が始まる。

「謎を解くヒント」は、旧大阪ガス前にある!

(アーケード中央 岩田呉服店隣)

12月8日(土)~17日(月)

※火曜日は除く

午前10:00~午後6:00

推理クイズ 旧大阪ガス前
特設会場 (アーケード中央 岩田呉服店隣)

A賞

千林商店街
商品券 1万円分×10名様

B賞

千林商店街
商品券 1,000円分×200名様

C賞

「木下大サーカス ペアご招待」
15組(30名様)

参加方法

推理クイズ特設会場に備付けの『推理クイズ応募用紙』に、必要事項と推理の答えを記入の上、ご応募ください。

※お一人様の応募は1枚限り有効

- 応募場所** 旧大阪ガス前推理クイズ特設会場に設置の応募箱
- 応募締切** 2018年12月17日(月) 午後6:00 締切
- 正解発表** 2018年12月19日(水) ※商店街内立看板にて掲示
- 当選発表** 厳選なる抽選の上、2019年1月初旬に、ご当選者にハガキにてご連絡致します。